

平成29年度「漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰」受賞者の決定及び表彰式の開催について

水産庁は、平成29年度「漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰」の受賞者を決定しました。

受賞者の表彰を平成29年10月20日（金曜日）に水産庁長官室において行います。

表彰式は公開です。カメラ撮影も可能です。

1. 概要

毎年、漁船からの海中転落や船舶の衝突事故等により、多くの漁業者が命を落としており、このような事故を減らすため、ライフジャケット着用率の向上をはじめとした安全対策の推進が求められております。

このため、本表彰制度は、漁船の安全対策に関する優良な取組を行っている漁業関係団体を表彰し、実践事例を積極的に広報することにより、漁業者の安全に関する意識の向上と取組の推進を促し、重大な事故を減らすことを目的に平成28年度より実施しているものです。

表彰制度の詳細は添付資料を御覧ください。

（参考：賞の種類と受賞要件）

ブロンズ賞	ライフジャケット着用義務等漁業者の安全に関する取組を概ね3年以上継続し、かつ、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が3年以上発生していない団体。
シルバー賞	ブロンズ賞を受賞後、引き続き2年以上にわたり同様の取組を行った団体であって、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算5年以上発生していない団体。
ゴールド賞	シルバー賞を受賞後、引き続き2年以上にわたり同様の取組を行った団体であって、漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算7年以上発生していない団体。

2. 受賞団体について

ブロンズ賞（受賞3団体）

受賞団体名	取組概要
宗谷（そうや）漁業協同組合（北海道）	ライフジャケットの着用義務化や海難防止パレードへの積極的な参加等模範となる海難防止活動を展開。

いとう漁業協同組合（静岡県）	海難防止講習会やライフジャケットを着用した落水訓練の実施等県内漁協の中で模範となる海難防止活動を実施。
高砂（たかさご）漁業協同組合（兵庫県）	海難防止講習会による安全操業指導やライフジャケット着用の呼びかけ等を通じた着用推進活動を実施。

各受賞者とそれぞれの功績、取組については添付資料「平成29年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者」を御覧ください。

3.表彰式の開催日時及び場所

日時：平成29年10月20日（金曜日）11時30分～12時00分
会場：農林水産省 本館8階 水産庁長官室（ドアNo.851）
所在地：東京都千代田区霞が関1-2-1

4.報道関係者の皆様へ

取材を希望される方は、10月19日（木曜日）17時00分までに必要事項を下記お問合せ先まで電話・FAXにて御連絡ください。当日は会場の都合上、お立ちいただくこととなりますので、御容赦ください。

< 必要事項 >

- ・氏名
- ・所属
- ・連絡先（電話・FAX）

< 添付資料 >

漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰について（概要）
平成29年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

【お問合せ先】

漁政部企画課

担当者：染川、笠原

代表：03-3502-8111（内線6571）

ダイヤルイン：03-6744-2340

FAX：03-3502-5097

平成29年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	ブロンズ賞				
表彰者の名称	そうやぎょぎょうきょうどうくみあい 宗谷漁業協同組合 (北海道)	組合長名	なら みつる 奈良 満	推薦者	(公社)北海道海難防 止・水難救済センター
取組の概要	ライフジャケットの着用義務化や海難防止パレードへの積極的な参加等模範となる海難防止活動を展開。				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算5年10ヶ月発生していない(平成29年9月現在)。				
2 取組内容	1. 海難防止・水難救済センター主催の海難防止パレードへの積極的な参加 2. 海難防止対策委員会を設置し安全啓発活動を推進 3. 毎年宗谷救難所において救助訓練を実施 4. 毎月1日を海難防止の日と定め安全啓発活動を実施 5. 各漁船への海難防止放送による安全啓発活動の実施 6. 全組合員にライフジャケットの着用を義務化				
3 推薦理由	道内で最も早く全組合員にライフジャケットの着用義務化(昭和62年)を取決め、全道各地の漁協に常時着用することの大切さを広めた漁協である。 また、広く地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴えるパレードへの積極的な参加や、いざというときのための救難所における救助訓練等を長年にわたって実施するなど、道内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施している。				
4 取組状況	【海難防止パレード出発式の様子】  【宗谷救難所 救難訓練の様子】 				

平成29年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	ブロンズ賞				
表彰者の名称	いとうぎょぎょうきょうどうくみあい いとう漁業協同組合 (静岡県)	組合長名	たかだ みつろう 高田充朗	推薦者	静岡県漁業協同組合 連合会
取組の概要	海難防止講習会やライフジャケットを着用した落水訓練の実施等県内漁協の中で模範となる海難防止活動を実施。				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算7年発生していない(平成29年9月現在)。				
2 取組内容	1. 海難防止講習会等を積極的に開催 2. AED講習会やライフジャケットを着用した落水訓練等を実施				
3 推薦理由	海難防止講習会や漁業カイゼン講習会を積極的に開催し、組合員に対し安全対策への意識を高める取組みを継続することにより、県内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施している。				
4 取組状況	【海難防止講習会の様子】  【ライフジャケットを着用した落水訓練の様子】 				

平成29年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	ブロンズ賞				
表彰者の名称	たかさごぎょぎょうきょうどうくみあい 高砂漁業協同組合 (兵庫県)	組合長名	まつもと つとむ 松本 力	推薦者	兵庫県漁業協同組合 連合会
取組の概要	海難防止講習会による安全操業指導やライフジャケット着用の呼びかけ等を通じた着用推進活動を実施。				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故に伴う死者・行方不明者及び漁船事故を伴わない海中転落による死者・行方不明者が通算32年9ヶ月発生していない(平成29年9月現在)。				
2 取組内容	1. 定期的な海難防止講習会の開催 2. JF女性部並びに家族による日常的なライフジャケットの着用推進と着用確認の実施やライフガードレディースによる着用推進活動を実施				
3 推薦理由	平成6年より毎年、海難防止「0」を目指して講習会を開催し、操業安全指導とライフジャケットの全員着用の呼びかけを実施。また、漁業者の婦人等が漁船の出入港時にライフジャケットの着用の声掛け・確認を行っている。さらに平成24年1月に3名がライフガードレディースとなり、ライフジャケットの着用推進活動を行っており、着用率は100%である。				
4 取組状況	【海難防止講習会の様子】 				